

## 令和7年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	23	豊田市立 加納小学校	代表	小笠原明恵
------	----	------------	----	-------

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、i：その他（ ）】から選ぶ。

テーマ	地域に愛着をもち、人と関わる力を育む	分野	b	地域連携	
サブテーマ	生活科・総合的な学習の時間を核にして	(その他)は分野を右欄に記入			
学校づくりの視点（ねらい）	<p>本校は、豊田市の北西部の農村地帯に位置する小規模校である。桃や梨の生産や伝承芸能「棒の手」の盛んな地域である。例年、4月には、地域の行事『観桃会』が行われ、県内のみならず県外から多くの人が訪れる。地域は、学校の活動に対して大変協力的である。児童は比較的おとなしく、素直である。こうした長所がある半面、積極的に周囲と関わっていこうとする力が弱かったり、主体的に課題を解決していくとする態度が十分に育っていないなどがあります。</p> <p>そこで、加納地区の地域の素材を生かした活動に特化し、主体的に課題を解決していく学習を位置づけ、地域に愛着をもち、人と積極的に関わる力を育んでいく。具体的な目標を次のように設定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の文化や素材を生かした課題解決学習を充実させ、地域への愛着を深める。</li> <li>・課題を解決する過程において、人とのかかわりを大切にする。</li> </ul> <p>上記の目標を達成するため、学校図書館司書を配置し、書籍による調査活動などを支えていく。また、校地内の畑を活用して、地域の農業を生かした学習を進めるための支援として、校内整備員を配置する。</p>				
活動内容・計画	<p>○地域素材を積極的に取り入れた単元展開を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生 生活 昔の遊び</li> <li>・2年生 生活 学区探検 野菜作り</li> <li>・3年生 総合 地域の自慢、桃づくり</li> <li>・4年生 総合 地域の環境学習</li> <li>・5年生 総合 地域の文化・風習を学ぶ活動 伝承芸能「棒の手」「ざんざ節」</li> <li>・6年生 総合 地域や学校をよりよくしようとする活動 伝承芸能「棒の手」「ざんざ節」</li> </ul> <p>○1年生は、地域の方々から、昔の遊びを教えていただいている。昔の遊び名人の先生として定着している。2年生は、学区探検による地域自慢や野菜作りに取り組んでいる。野菜作りは、地域の野菜作り名人に教わっている。3年生の桃づくりでは、桃農家の組合から毎年1名、本校の講師としてお招きしている。摘花・袋かけ・収穫といった活動を児童に教えてくださっている。4年生の環境学習では、校区の豊かな自然の特徴を調査し、自然を守る人々の思いに触れる学習に取り組んでいる。5年生は、地域の文化や風習を学ぶ活動をしている。6年生は他学年に本校の良さを伝える縦割り活動に取り組んでいる。また、クラブ活動では地域の芸能である和太鼓の伝承に取り組んでいる。</p>				
補助員配置	<p>○学校図書館司書：書籍を活用しての調べ学習に対する支援</p> <p>○校内整備員：畑での野菜作りの支援</p>				
実績・期待される効果	<p>○実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方の指導により伝承芸能「棒の手」や「ざんざ節」に取り組み、運動会で発表することにより、児童の郷土文化の理解が深まるとともに、地域と学校とのつながりが深まった。</li> <li>・桃や野菜作りなど、地域の農家と関わりながら栽培することで、農家の仕事や思いに接することができた。</li> </ul> <p>○予想される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活科や総合的な学習の時間を通して、地域の良さに気づき、地域への愛着が深まる。</li> <li>・地域の人と関わることで、積極的に人と関わっていこうとする態度が身に付く。</li> <li>・主体的に課題を解決する力が育まれる。</li> <li>・地域と学校との協力体制が強固になる。</li> </ul>				
検証方法	<p>○生活科や総合的な学習の時間の児童記録</p> <p>○保護者アンケート</p> <p>○関わってくださった地域の方の言葉</p>				